

〔 経営指導員による伴走支援事例 〕

## 商工会支援事例

### 小規模事業者持続化補助金の活用事例

#### ■ 事業所紹介

今回、「井上造園」さんの持続化補助金の取り組みについてご紹介します。

#### 【事業内容】

牛窓町に事業所を構え、瀬戸内市や近隣の地域の主に一般家庭の樹木の剪定や防虫、草刈を行っています。

#### ■ 取組内容

##### 【目標】

蜂の駆除サービスの販促活動により、新規顧客を獲得すること。

##### 【具体的な取り組み】

目標達成のために、持続化補助金を活用して、以下に取り組みました。

- ・あらゆる蜂に対応できるように蜂駆除用防護服を導入
- ・ショップカードの配付による蜂の駆除サービス周知

#### ■ 持続化補助金の効果

蜂駆除用防護服を導入したことで、今まで対応できなかったスズメバチの駆除もできるようになり、サービス内容が拡充されました。

また、サービスを伝えるための販促ツールとして、ショップカードを作成し、ターゲット層に配布したことで、新規顧客の獲得につながりました。

#### ■ 事業者の声

初めての補助金活用でありましたが、商工会の経営指導員の方にアドバイスいただき、新規顧客獲得につながりました。



ショップカード（表面）



ショップカード（裏面）

# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例

### ■ 事業所紹介

今回、「株アイリー」さんの持続化補助金の取り組みについてご紹介します。

#### 【事業内容】

邑久町に事業所を構え、瀬戸内市や近隣周辺の地域のお客様にジュエリー・着物・メガネの販売を行っています。

### ■ 取組内容

#### 【目標】

ホームページ上で自分だけのジュエリーを選べる非対面のECサイトを立ち上げるところにより、新規顧客を獲得する。

#### 【具体的な取り組み】

目標達成のために、持続化補助金を活用して、以下に取り組みました。

・当社に来店頻度の比較的少ない20代～40代の方々を中心にしたECサイトを立ち上げ、専門店としてブランド（人気の「sowi」）ジュエリーや希少な宝石等の販売を行い、専門店としてオリジナル性を出しました。

### ■ 持続化補助金の効果

今回、20代～40代の方々向けにECサイトを上げた事で、今までご来店いただいていた層の方にお買い上げいただけるようになりました。また、お客様の反応も素早く伝わってくるので、ご要望にも早く対応できるようになりました。新たに顧客登録をしていただいた方も多くいらっしゃいました。

### ■ 事業者の声

コロナ型持続化補助金の申請でしたが、不採択がつづき、やっと採択されました。商工会の方と相談し、あきらめずに申請し続けた結果だと思えます。この補助金で、新規顧客獲得につながりました。



株式会社アイリー

邑久町豊原94-1

電話 0869-22-0206

<http://irie-net.co.jp/>

定休日 毎週水・木曜

# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金（コロナ特別対応型） の活用事例

### 【事業所紹介】

邑久町虫明で民泊を経営する【ゲストハウス曙だるま】さんの取り組みです。

### 【事業所の特長】

平成31年1月に創業されて3年目になられます。  
今回で同補助金を2回活用されています。

### 【相談内容】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大時でも事業を継続していく新たな方法により売上を確保していきたいとの相談がありました。

### 【持続化補助金の取組内容】

素泊まり屋根付きバーベキュープランによる新規顧客の獲得をしていくための補助事業の取組内容は次のとおりです。

- ・既存のホームページによる周知（補助対象外）
- ・屋根付きバーベキューテラス設備の新設（補助対象）
- ・屋外専用の冷蔵ショーケースの導入（補助対象）

### 【申請までのスケジュール】

R2.7月中旬 現状や経営課題、今後の取組内容についてヒアリングを実施

同8月下旬 申請書に予め考えたことを記載して頂  
～同9月中旬 きその内容を商工会でブラッシュアップ

9月下旬 その内容を最終確認し、同補助金を申請

R3.2月上旬 同補助金が採択

### 【採択後】

緊急事態宣言が発出されるまでは、順調に新サービスを提供し、売上を増加させることができました。



# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例

### ■ 事業所紹介

平成19年3月に瀬戸内市邑久町で開業され、15年目を迎える和食料理店（株）あさひさんです。

瀬戸内の新鮮な魚介や農産をほとんど使わずに育てられた野菜を食材に使用し、体にやさしくて美味しい料理をお客様に提供されています。

### ■ 支援のきっかけ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国の緊急事態宣言等により、来店客が少なくなり売上が大幅に減少。このような時でも、テイクアウトができて時短調理でお客様にあさひの味を味わっていただくとともに売上を増加させていきたいとの相談がありました。

### ■ 持続化補助金の取組内容

当店の代表的な和食料理である「鯛のかぶと煮」を湯煎で食べれる真空パックにする真空包装機を導入

しました。また新商品や既存のサービスを掲載したパンフレットを作成し、来店されたお客様等に配布していききました。また、当店のホームページでも新商品を掲載したページを追加し、周知していききました。

### ■ 取組の成果

- ・新商品により、改めてお客様の当店への注目度が高くなりました。
- ・今後、鯛の西京焼き、鯛の味噌煮等商品数を増やしていく環境整備ができたので、当店で食べていただく料理とは別に売上増加が期待できます。



(株) あさひさんの店舗と新商品とホームページのQRコード



# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例 ～withコロナ時代を勝ち抜くための事業展開～

### ■事業所紹介

瀬戸内市長船町で野菜の栽培販売を行う「株式会社いぶき」さんの取り組みについてご紹介します。

いぶきさんは、多品種の野菜を栽培し、長船町西須恵の直売所「どろんこ」で直販するほか、スーパーなどの小売店に販売しています。

### ■支援のきっかけ

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少しました。この危機からの脱却とwithコロナ時代を勝ち抜くことを目的とした新たな事業展開について社長より相談がありました。

### ■新事業の方針

コロナ禍で巣ごもり需要が急増していることから、ECサイトを活用した事業を新たに展開することとなりました。

### ■持続化補助金の取組

今回、持続化補助金コロナ型を活用し、ECサイトを作成。またECサイト向けに流通性の高い加工品も開発しました。開発した商品は、アレルギーの原因物質となる卵・小麦・乳を使用せず、自社栽培の野菜を使ったスイーツ「マカロン」です。

### ■取組の成果

ECサイトの開設により、徐々にECサイトでの販売が増えてきました。また、開発した野菜の「マカロン」が様々なメディアに取り上げられ注目を集め、さらには岡山県商工会連合会が運営する「晴れのめぐみ」岡山ブランドに応募したところ、見事ベストセレクションに輝きました。



←野菜の「マカロン」(にんじん、ピーツ、春菊、玉ねぎ、パプリカ)

# 商工会支援事例

## ものづくり補助金の活用支援

### ■ 事業所紹介

今回、「なかがわ動物病院」さんのものづくり補助金の取り組みについてご紹介します。

### ■ 事業所の特徴

当院は、平成22年1月に備前市で開業した動物病院。スタッフ2名と共に運営しています。来院の飼い主さんの約80%は高齢者で、ペットがライフパートナーとなっているケースが大半であり、ペットを通じて院内で高齢者間のコミュニケーションが生まれ、気軽に利用いただける動物病院を目指しています。

### ■ 相談内容

新型コロナウイルス感染症問題以降、巣ごもり需要により急増しているペット（保護猫）の保有するウイルスによる口腔内疾患が増加している。これに対し高精度、かつリーズナブルな抜歯手術サービスを実現したいという相談がありました。

### ■ 同補助金活用までのプロセス

- 8月下旬 ペット(保護猫)の保有するウイルス疾患治療機器(抜歯手術)の購入のため補助金を活用したいと相談がありました。
- 10月上旬 ものづくり補助金申請に向けての申請内容の打ち合わせ。  
下旬 加点対象の事業継続力強化計画書の策定と申請。
- 11月上旬 予め作成された申請書を専門家とブラッシュアップ。12月18日申請
- 12月18日 同補助金の採択
- 今後の予定 抜歯手術周知の為の各種補助金を活用予定

なかがわ動物病院

診察時間【月・火・木・金】

9:00～12:00

16:00～19:00

但し、木曜AMのみ予約制

【水・土】9:00～12:00

休診日

【水・土の午後、日・祝日】

初診の方は来院前にお電話ください。

電話 0869-63-1201



# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金申請書作成支援

### ■ 事業所紹介

今回は、瀬戸内市長船町の「有)小谷運送」さんの持続化補助金の取り組みについてご紹介します。

### ■ 事業所の特徴

当運送会社は、昭和46年に創業し昭和57年に現社長が代表に就任。14t超低床平2台、13t超低床ウイング4台、13tウイング2台、3tウイング1台、1tワゴン1台、軽ワゴン1台を所有しています。手積み作業も対応OK、多様なニーズに対応可能。

### ■ 「相談内容」

ネット通販の需要が高まる中、荷物輸送量は増えている。昨今では、ホームページからの問い合わせが増している。当社でもホームページを立上げネットで新規取引先を探しているお客様に対する当社の販促活動を行ってきたい。という相談がありました。

### ■ 同補助金申請書作成までのプロセス

- 昨年12月 当事業所を含めた運送業の現状とホームページなどの関連性について相談
- 3月 当事業所に必要なホームページ、PRチラシの作成など、受注促進のための内容を相談しました。その上で持続化補助金を申請することになりました。
- 4月 持続化補助金申請に向けての申請内容(計画実行内容)の打合せ。
- 5月 作成した申請書(計画実行内容)のブラッシュアップを数回行いました。
- 6月 最終の申請書を確認し6月3日申請
- 8月31日 同補助金の採択  
現在事業実施進行中

有限会社小谷運送  
瀬戸内市長船町西須恵  
電話 0869-26-2164  
一般区域貨物運送



# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例 ～新商品開発による新規顧客獲得～

### ■事業所紹介

瀬戸内市邑久町の畳店「小山畳店」さんの取り組みについてご紹介します。

小山畳店さんは、創業65年の地域に密着した老舗の製畳店で、現在の代表で2代目になります。

### ■相談内容

新たな畳の提案により新規顧客を目指したい。具体的には、衝撃緩和型畳を体力に不安を感じる高齢者に販売したいという相談がありました。

### ■販売戦略

衝撃緩和型畳の販売促進を効果的に進められるように、製品・価格・販売エリア・プロモーションの4つについて小山さんと検討しました。

- ・製品：衝撃緩和型畳 ・価格：半畳16,500円
- ・販売エリア：瀬戸内市＋西大寺
- ・プロモーション：PRパンフレット＋サンプル品の配布

### ■持続化補助金の申請と活用

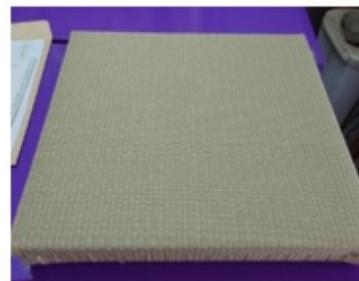
今回、持続化補助金を申請するにあたり、商工会では検討した販売戦略を取りまとめなど、事業計画書のブラッシュアップを中心に支援しました。

そして、プロモーションで検討した「PRパンフレット」と「サンプル品」の製作費用の3分の2を当補助金で賄いました。

### ■取組のポイント

今回の取組のポイントは以下のとおりです。

- ・衝撃緩和型畳の縁で躓かないように縁無し加工に仕上げました。
- ・体感してもらうために、パンフレットと一緒にサンプル品も配布しました。
- ・介護保険が適用されるため、1割負担で購入できる旨をパンフレットでPRしました。



(配付用サンプル品)

### ■衝撃緩和型畳の特長

- ・クッション性に優れ、転んでも衝撃を緩和してくれる
- ・断熱効果も優れており、足元からの冷えを軽減

# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例

### ■ 事業所紹介

虫明の「有限会社山銀商店」さんの取り組みについてご紹介します。

### 【事業所の特長】

虫明港に店舗を構え牡蠣を中心にした鮮魚の行商と店売・牡蠣卸売・牡蠣ネット販売をしています。

### 【支援の経緯】

地元虫明産牡蠣の販売を中心にしたECサイトを開設していましたが、カード決済が未対応となっていました。しかし、ECサイトでの売上が年々上昇しており、顧客の利便性向上のため対応に迫られていました。当社の経営課題は収益を確保していくことで、そのために、卸売り中心の業態から小売り特にECサイトでも売上を増加させていきたいとの事でした。

### 【持続化補助金の取組】

経営計画の策定にあたり、今後ECサイトをリニューアルし産地の風景や販売商品イメージの伝わる写真・動画などを取り入れブランドの強化・ネット販売の強化を目指しました。また、お客様の希望に沿った商品づくりをしていくため、ECサイトにご意見欄を加え利用者からの意見聴取をしていきました。

### 【効果・事業者の声】

ECサイトの全面リニューアルで、風景動画を掲載し、自然の恵みと海の幸の新鮮さをイメージし、お客様の食への安心感と購入意欲に訴える事によりイメージアップ効果がでました。業務用の問い合わせ欄を作成しB TO Bに対応可能な体制を整えることができました。また、お客様からの声により、商品づくりでヒントがありました。今後、ネットでの販売増に期待をしています。etc



← リニューアルしたECサイト  
[ごちうま市場]

# 商工会支援事例

## 小規模事業者持続化補助金の活用事例

### ■ 事業所紹介

牛窓町でパン屋「オパスト」を経営する小岩井さんの取り組みについてご紹介します。

2020年12月に長船から牛窓に移転。新店舗ではパンの販売とカフェのほかに、ヨガ教室も開始しています。

### ■ 事業所の特長

当店は自家製の天然酵母を使ったハード系パンが特長です。また、新店舗から石窯を使ってパンを焼き上げていま。



左：牛窓新店舗  
右：石窯でパンを  
焼く様子

### ■ 相談内容

牛窓でのリニューアルオープンを効果的にPRし、新規顧客を増やしたい。

### ■ PR方法と補助金活用

PR先（ターゲット）やPR方法などを小岩井さんと一緒に模索し、以下のとおり決定しました。

- ・ターゲット：牛窓へ訪れる観光客
- ・PR方法：自社WEBサイトとSNS
- ・PR方針：動画や画像を多用し、視覚的に分かり易く商品・サービスを伝えること

今回、自社WEBサイトのリニューアルに、持続化補助金を活用しました。

### ■ 事業成果（リニューアル後のWEBサイト）



↑動画や画像を多用したWEBサイトにリニューアルしました。

←スマホにも対応、当店のWEBサイトのQRコード